

授業科目名	国際取引法	期別	後期	授業形態	講義
担当者名	北坂 尚洋	単位数	2	開講年次	2 (19台以前)

授業科目の概要

本授業では、まずは、国際取引の中心となる物品の取引に焦点を当ててみます。そして、物品の取引における売買、運送、保険、支払に関する問題を取り上げ、国際取引法に関する基礎知識・基礎理論、および、関連する国際私法や国際民事手続法の知識・理論を説明してみるつもりです。その上で、技術移転、プラント輸出、生産物責任（製造物責任）についても説明します。

到達目標

- (1) 国際取引法の知識・理論を習得すること。
- (2) 関連する国際私法や国際民事手続法の知識・理論についての理解も深めること。
- (3) 学んだことを論理的に説明できるようになること。

成績評価基準および方法

国際取引法の知識・理論の理解度、関連する国際私法や国際民事手続法の知識・理論の理解度、論理的思考能力を成績評価基準とします。

平常点（30点）と定期試験の点数（70点）によって評価します。

平常点は、授業での発言内容によって判断します。

テキストおよび参考文献

松岡博編『国際関係私法入門〔第4版〕』（有斐閣・2019年）〔価格：2,750円／ISBN：978-4-641-04684-9〕を教科書として使用します。

参考文献としては、次の文献を参照してください。佐野寛『国際取引法〔第4版〕』（有斐閣・2014年）、澤田壽夫＝柏木昇＝杉浦保友＝高杉直＝森下哲朗＝増田史子『マテリアルズ国際取引法〔第3版〕』（有斐閣・2014年）、松岡博編『レクチャー国際取引法〔第2版〕』（法律文化社・2018年）、野村美明＝高杉直＝久保田隆編『ケーススタディ国際関係私法』（有斐閣・2015年）

履修上の留意点、準備学習等（事前・事後学習）

前期に開講される「国際私法」も合わせて受講すると、司法試験の選択科目の1つである「国際関係法（私法系）」の全体的な内容がつかめます。

事前学習としては、事前に配布するレジュメを読んできると、課題をやってきてください。事後学習としては、授業で話した内容を教科書で復習しておいてください。

授業計画および内容等

第1回	はじめに： 国際取引とは	国際取引の特徴となる点について、国内取引と比較しながら説明します。その上で、本授業全15回のアウトラインを説明します。
第2回	インコタームズ	インコタームズ2010について説明します。特に、日本の貿易実務で重要とされているFOB、CFR、CIFを中心に説明します。
第3回	ウィーン売買条約1	「国際物品売買契約に関する国際連合条約（ウィーン売買条約）」の適用範囲について説明します。
第4回	ウィーン売買条約2	ウィーン売買条約における売買契約の成立、売買契約から生じる売主・買主の権利・義務について説明します。

第 5 回	売買契約の準拠法 1	当事者間に法選択がある場合の売買契約の準拠法（法の適用に関する通則法 7 条）について説明します。
第 6 回	売買契約の準拠法 2	当事者間に法選択がない場合の売買契約の準拠法（法の適用に関する通則法 8 条）について説明します。また、契約の準拠法の事後の変更（同法 9 条）、および、契約の方式の準拠法（同法 10 条）についても説明します。
第 7 回	紛争解決 1	裁判所で紛争が解決される際に問題となる国際民事手続法に関する問題のうち、裁判権、国際裁判管轄権、国境を越える送達、外国判決の承認・執行、国際的訴訟競合について説明します。
第 8 回	紛争解決 2	仲裁によって紛争が解決される際に問題となる国際民事手続法に関する問題のうち、仲裁合意、仲裁判断、仲裁判断の外国での承認・執行について説明します。
第 9 回	運送 1	国際海上物品運送に関する基礎知識、および、それに関する法について説明します。
第10回	運送 2	国際航空運送に関する基礎知識、および、それに関する法について説明します。
第11回	保険	国際貨物保険に関する基礎知識、および、それに関する法について説明します。
第12回	支払	代金の国際的な支払に関する基礎知識、および、それに関する法について説明します。
第13回	技術移転	国際的な技術移転に関する基礎知識、および、それに関する法について説明します。
第14回	プラント輸出	国際的なプラント輸出に関する基礎知識、および、それに関する法について説明します。
第15回	生産物責任 （製造物責任）	生産物責任（日本の実質法では、「製造物責任」と呼ばれている）が国際的な事案として生じた場合の法律上の問題について説明します。特に、生産物責任の準拠法（法の適用に関する通則法 18 条）の問題を中心に説明します
関連 URL		
備考欄		
授業の進み具合によって、取り上げる順序や内容を変更することがあります。		